

名古屋大学「未来社会創造機構・特任教員または研究員」公募要領

1	募 集 件 名	特任講師，特任助教または研究員の公募	
2	所 属	名古屋大学未来社会創造機構	
3	募 集 内 容	<p>[職務内容]</p> <p>■ JST 共創の場形成支援プログラム「セキュアでユビキタスな資源・エネルギー共創拠点」において未利用資源・エネルギーの利活用に資する技術開発を行う。本研究は、熱エネルギー有効利用のための、熱マネージメント技術，二相流体熱輸送技術の研究開発。具体的にはマイクロ・ナノスケール多孔質材料開発・表面改質，多孔質内気液二相流のモデル化や二相流体熱輸送デバイスの設計・評価，システム熱設計に従事していただく。</p> <p>[勤務地]名古屋市千種区不老町</p> <p>[募集人員] 特任講師，特任助教または研究員 いずれか1名</p> <p>[着任時期] 2023年4月1日以降のできるだけ早い時期</p>	
4	募 集 研 究 分 野	(大分類) 工学	(小分類) 機械工学
		(大分類) 総合理工	(小分類) マイクロ・ナノ科学
5	勤 務 形 態	<p>常勤</p> <p>任期：2024年3月31日まで</p> <p>(予算の状況・勤務成績等によって更新の可能性有り。ただし最長2032年3月31日まで。)</p>	
6	応 募 資 格	<p>[必要な特定分野の資格・条件(学位などを含む)・専門性等の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士の学位を有する方。 ・伝熱工学，流体工学，熱工学，表面科学，建築環境工学，エネルギー工学等の分野で研究業績がある方。 ・熱意と責任感があり、他の研究者と積極的にコミュニケーションを図り、意欲的に取り組む方を歓迎します。 	
7	待 遇	<p>[採用後の待遇(給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 <p>https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給与は本学において定める年俸制とする。 ・祝日・年末年始休日、有給休暇設定あり。 	
8	応 募 期 間	2022年11月10日～2022年12月9日(必着)	
9	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	<p>[応募方法(提出書類の送付先)]</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 履歴書(写真添付，連絡先(住所，電話，メールアドレス)明記) ② 研究業績リスト(学会誌等の論文，国際会議，著書・解説，特許，受賞などに分類) ③ 主要論文5編以内のPDF ④ これまでの主要研究の概要(A4用紙2頁以内) ⑤ 照会者2名の方の連絡先(氏名，所属，連絡先) ⑥ 類型該当性の自己申告書(下記 URL より様式をダウンロードください。) <p>https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/zXHTc8eBAB8Hmcs</p>	

		<p>JREC-IN Portal の「Web 応募」機能を使用し、上記の書類を圧縮するなどして 1 つの ファイルにまとめて応募してください。 なお、お送りいただいた書類は選考のみに使用しますが、返却はしませんのでご了承ください。</p> <p>[選考内容] 書類審査のうえ、随時、面接を行います。面接の際の旅費は自己負担とします</p> <p>[結果通知方法] 選考結果はメールで通知します。</p> <p>[問い合わせ連絡先] 〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 大学院工学研究科 機械システム工学専攻（兼）未来社会創造機構 脱炭素社会創造センター 教授 長野 方星 e-mail : nagano@mech.nagoya-u.ac.jp</p>
10	そ の 他	<p>① 名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。</p> <p>② 提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。</p> <p>③ 応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。</p> <p>④ 面接に要する交通費は支給しません。</p>